



Nobeoka Gakuen
Newsletter

月刊 延岡 enガクエン

02 | 2025 January
Vol.044

人生の新章へ突入 ～卒業生インタビュー～

卒業寄せ書き

発行元:  学校法人
延岡学園 延岡学園高等学校

卒業寄せ書き

卒業生たちの寄せ書きの一部を公開！在校生へのエールや学校生活を振り返ったメッセージなど、さまざまな想いが綴られています。卒業生のみなさん、希望を胸に羽ばたいてください。卒業おめでとう！

第58期 **祝卒業** おめでとう

きついことも楽しいこともたくさんあって最高の3年間でした！	この仲間に出会えて良かったし、楽しかったです！	県外からこの高校に入学してきて、不安もあったけど今見返してみたら寮生活、体育祭、文化祭、入試さえも全部最高の思い出でした！	先生方、3年間ありがとうございました！	大学でも部活動と勉強をがんばりたいと思います。	インフルエンザが流行っています。気をつけます。
みんな大好き！先生ありがとうございます！	みんな仲が良くて、先生たちもとても面白くて話しやすく、困った時もすぐに助けてくれました。	メインコート、最高の思い出になりました。	部活を引退してから、本当の青春を楽しむことができてとても良い思い出です！	放課後の教室で友達と、先輩たちが部活してる風景を眺めるのがとても楽しく、大好きな時間でした。自分たちもこんな風にかんぽって部活をしたなとしみじみ思い出します。	この学年で良かったし延学に来て良かった！
人生で一番思い出に残る3年間でした！^^	友達と先生に恵まれすぎた！本当ありがとうございます♡	延学で最高の仲間と出会い、色々なことを学びました！	心残りはないけれど、職員室で噂されている「幻のマシュマロプリン」を1度食べてみたかったことかな。先輩たちよ！ぜひ食べて味の感想を次回の寄せ書きに書いてくれ・・・！	延学での3年間だけは！絶対に忘れたくない！！	たのしさ、おもしろさ満点の延岡学園にたくさんの元気をもらいました！延学ずーっとだいすきです！！
この学校に来て、ここにはしかない楽しさを知ることができ、たくさん学ぶこともできたので本当によかったです！	卒業してもみんなで遊ぼう！！	いろいろあったけど、一緒に部活できたことは一生の財産です。ありがとうございます！	自転車通学をする人は、冬は絶対手袋した方がいい	生田らいじゅくん！今までありがとう！	石村先生の運転でもう1回だけ遠征行きたい
この学校に来ていろんな経験ができました。部活では、仲間の大切さやチームで戦うことの素晴らしさなどを実感しました。	3年間楽しかったー！	いろいろなあつたけど、一緒に部活できたことは一生の財産です。ありがとうございます！	叶わなかったけど、好きな人に出会えて良かった☆	僕にとって延岡学園はアオハルでした。	女バスのみんなへ！みんなとバスケットができて世界一楽しかった！！みんなだいすき！
高校生活、平凡に送ろうとしたら、たくさんの友達・素敵な恋人に出会えて勉強も日常生活も楽しかった！	色々ありすぎたけど最高の3年間だった！	延岡学園に来て良かったな、と心から思っています。たくさんの先生方と話したり、一緒にいろいろなお仕事ができて楽しかったです。	3年間とてもたのしかったです！	高校生活はあっという間に終わってしまったので、残りの高校生活を楽しく青春してください	延学でたくさんのことを学びました！3年間ありがとうございました！！

 延岡学園高等学校 
NOBEOKA GAKUEN HIGH SCHOOL
公式サイト <https://nobeokagakuen-ed.jp/>

 Instagram
 Twitter @nobeokagakuen
 YouTube 延岡学園 公式チャンネル

全力で挑んだ日々が 未来への自信につながった



さ さ 然
進学先/中央大学 商学部

ノベガクでの3年間は、とにかく全力でバスケットに打ち込んで充実した毎日でした。なかでもキャプテンを務めた3年生のウィンターカップで、ベスト8に進出できたことが忘れられない思い出です！

でも、ウィンターカップまでの道のりは厳しくて、トーナメントで1回戦負けが続いてしまったんです。なかなか成果が出すことができなかったんです。負けるたびに「練習方法が間違っているのではないか」と悩むこともありました。自分と仲間を信じて努力を惜しみませんでした。この信念が、ウィンターカップでベスト8まで勝ち進むという結果につながったと思っています。

僕はキャプテンとして、自分の練習だけでなく、部全体のことも考えなくてはなりません。もちろん、大きなプレッシャーを感じることもありました。でもその経験が、僕の精神的な強さと責任感を育ててくれたと思います。

バスケットでの経験は、大学受験の際にもすごく役立ちました。受験では面接と小論文があったのですが、自信を持ってチャレンジできました。とくに面接は、直前の練習に頼ることよりも、日頃から続けている努力や自分の成長を信じていることが大切だと実感しましたね。

将来は、証券会社への就職や、ファイナンシャルプランナーとして活躍できる道を考えています。株やお金に興味を持ったのは、仲のいい友達の影響です。その友達の父親が証券会社で働いていて、仕事の話を聞くうちに強い関心を抱くようになりました。

高校生活を振り返ってみて、僕が後輩たちに伝えたいのは、自分のやりたいことを全力でやりきることの大切さです。好きなことを突き詰めると、自分が進むべき道が見えてくるはずなんです。そしてその道を見つけたら、自信を持って歩み続けてほしいと思っています。

高校生活で得たものは 多様な出会いと経験

僕の地元は宮崎県内で、家から通うこともできたのですが、野球部での活動に集中するために、寮での生活を選びました。野球部は人数が多いので、部員同士で技術を高め合うことはもちろん、さまざまな人と深くコミュニケーションを取る機会がたくさんあります。そのことが、成長するための貴重な経験になったと思います。

3年生になって野球部を引退した後は、自宅通学に切り替えました。でも、寮で過ごした時間や野球部での仲間との絆は、今でも大切な思い出として心に残っています。

ノベガクをはかの高校と比べて面白いと思うところは、他県から進学してくる生徒が多いことです。いろいろな出身地から来た生徒の話や価値観に触れることが新鮮だったし、何より自分自身の考

え方がとても豊かになったと感じています。僕は卒業後、旭化成への就職が決まっています。旭化成を選んだ理由は、叔父が働いていること、先生からの勧めがあったことです。就職活動では、放課後に先生が面接の練習をしてくれたり、履歴書の書き方を丁寧に教えてくれたりしたので、すごく心強かったです。叔父から旭化成での仕事の話をよく聞いていたので、就職後の不安もほとんどありません。

叔父はどんなに忙しい時でも弱音を吐かず、一生懸命働く姿が本当にかっこよくて、僕もその姿勢を見習いたいと思っています。高校生活と違って、仕事となると大変なことも多いとは思いますが、叔父のようにタフで、周りに頼られる大人になれるようがんばりたいです。



せ お 鈴 貴
就職先/旭化成

卒業生インタビュー

ノベガク生たちはどんな環境で、どんな仲間と、どんな時間を過ごしてきたのでしょうか。3年間で一生懸命に駆け抜け、新たな目標を見つけて旅立っていく6人に、学校生活の思い出や将来のことなどをインタビューしました！

人生の新篇章へ突入



たにかわ ゆ み
進学先/京都女子大学 家政学部 食物栄養学科

料理で人々の健康を支えたい！

私の将来の夢は管理栄養士になることです。祖母が糖尿病を患っていて、少しでも助けになりたいと思っています。少しでも夢に少しでも近づくため、調理科のあるノベガクを選びました。

卒業後は、栄養学を学ぶために京都女子大学へ進学します。将来は、高齢の方が手軽に実践できるようなメニューを提案したり、生活に寄り添ったりできるような管理栄養士になりたいと思っています。

ノベガクで過ごした3年間のなかで、特に印象に残っている思い出は文化祭です。クラス全員で協力し、お弁当を作ったり販売したり。メニューを考えたり、材料を手配したりと、3ヶ月くらい前から準備をしました。文化祭の当日は、朝の4時からお弁当を作ったんです！全部で100食分を用意して、見事に完売。料理を作った瞬間のことの楽しさを改めて実感した瞬間でした。

楽しさと挑戦にあふれた3年間

ノベガクは行事が楽しいんです。印象に残っているのは、体育祭での部活動対抗リレーで、ゴールの瞬間、サッカー部全員が駆け寄って大盛り上がりでした。「選手以外の人がゴールに近寄るのは禁止だ」とキャプテンから言われていたのですが、まさか、そのキャプテンが一番にゴールへ走り出した時は笑ってしまいました。生徒全員が熱く、元気で楽しい雰囲気なのがノベガクの魅力です。

僕は3年間、サッカー部での活動に力を入れていました。1年生ではトップチームに入れず悔しい思いをしましたが、3年生になると副キャプテンに任命されるまでに成長しました。監督からのアドバイスを取り入れ、努力した結果です。

卒業後はトヨタ自動車に就職します。仕事でも日々の努力を怠らず、ノベガクの後輩のお手本になりたいです。サッカーなどの趣味も楽しみながら、充実した日々を送りたいですね。



なりつか けいりゅう
就職先/トヨタ自動車

思いやる心を育んだ高校生活

私は宮崎県立看護大学への進学が決まっています。進路を決めたきっかけは、私の弟が幼い頃、病気になることでした。その時住んでいた場所が田舎だったので、近くの診療所では治療することができず、わざわざ遠くの病院まで通わなくてはいけませんでした。

でもその後、近所の診療所でも対応をしてくれ、治療に必要な機械を新たに導入してくれたんです！なので私も将来は、困っている人がいたら、積極的に助けてあげられるような看護師になりたいと思っています。

私はもともと、人と関わるのが苦手だったのですが、ノベガクでの3年間ですっかり克服できました。クラスメイトや部活の仲間と話し合いをする機会がたくさんあって、相手を思いやりながらコミュニケーションを取れるようになりました。大人になってからも、その経験を仕事に活かしていきたいです。



さかい し り
進学先/宮崎県立看護大学



なかしま りんか
就職先/航空自衛隊

仲間と過ごした日々と新たな目標

ノベガクでの1番の思い出はやっぱり部活です！私はバレー部で、練習などキツイこともありましたが、だからこそ、試合で1点を取った時の喜びがすごく大きく感じられました。

寮で過ごした時間も思い出です。毎日友達がそばにいたので、本当に楽しかったですね。部活は週6で、夜も遅くまで練習があり、勉強の時間を捻出するのは苦労しました。なので、なるべく短い時間でも効果的に勉強をするように心がけていました。

卒業後は航空自衛隊へ入隊します。私の姉も自衛隊で働いているので、自衛隊について姉から話を聞いたり自分なりに調べたりして、入隊後の生活をイメージしながら試験に臨みました。私は将来、人から頼られる存在になりたいです。そのために、まずは自分自身が安定していることが大切なので、しっかりと仕事に向き合い、生活の基盤を築いていきたいと思っています。